

「第4回 JSCTR 認定 Oncology Clinical Research Expert 認定試験」についてのお知らせ

「第4回 JSCTR 認定 Oncology Clinical Research Expert 認定試験」は、新型コロナの感染拡大の状況等を鑑みまして、2021年春頃に Computer Based Testing (CBT) 方式※にて実施することといたしました。CBT 方式では、択一式問題、小論文課題ともに、試験会場に用意されているパソコンにて受験いただくこととなります。CBT 方式採用のメリットといたしましては、全国約280個所の試験会場(テストセンター)にて所定の試験期間内に、受験者の皆さまのご都合に合わせて会場及び日程を選択して受験いただくことが可能となりますので、ご了承いただきたくお願い申し上げます。

※CBT 方式とは、コンピュータを使った試験方式のことです。一口にコンピュータを使った試験といっても「テストセンター型」と「自宅型」に大きく分類することができますが、ここでいう CBT という用語は「テストセンターに設置されたコンピュータを使った試験」を意味しています。一方、自宅のコンピュータでインターネットに接続して受験するタイプの試験は、CBT には含まず IBT(Internet Based Testing)と呼ぶことが一般的です。「第4回 JSCTR 認定 Oncology Clinical Research Expert 認定試験」は、CBT 方式の試験運営の実績がある運営会社および試験システム・試験会場で実施いたしますので、システムトラブルのリスクは低いことを想定しております。

なお、全国のテストセンターでは感染予防対策として、以下を実施しております。

1. 試験監督員、受験者のマスク着用を義務化
2. 会場の十分な換気(こまめに窓・ドアを開ける、空調を使って空気を循環させる等)
3. 会場入口にアルコール消毒液の設置を義務化
4. 毎試験時間ごとにアルコール消毒液でドアノブや PC 機器の消毒清掃を実施
5. 受験者の受付時にご本人の体調確認および検温を実施
6. 受付、待合室、試験室にて受験者同士の間隔を確保

詳細は近日中に改めてご案内しますが、試験実施時期及び方法の変更につきまして、何卒ご理解賜りたくよろしくお願い申し上げます。